

BladeSymphony

BS1000/BS2000/BS320

Virtage Navigator ユーザーズガイド
操作リファレンス編

Revision 1.01

HITACHI

重要なお知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載、複写することは固くお断わりします。
- 本書の内容について、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- 本書に準じないで本製品を運用した結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

登録商標・商標について

Adobe、Adobeロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本マニュアル中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

著作権について

このマニュアルの内容はすべて著作権によって保護されています。このマニュアルの内容の一部または全部を、無断で転載することは禁じられています。

Copyright© Hitachi, Ltd. 2010. All rights reserved.

BladeSymphony Virtage Navigator

本資料は、BladeSymphony Virtage Navigator の操作リファレンスです。

目次

1. ログイン	2
2. Main ウィンドウメニューバー	3
3. Profile	5
4. モニタリング	7
5. 構成ビューア	19
6. LPAR マイグレーション	28

1. ログイン

#	操作, 表示対象	説明
1	Login ウィンドウ	
2	User ID テキストボックス	ユーザ ID を入力
3	Password テキストボックス	パスワードを入力
4	Login ボタン	本ウィンドウを閉じ、Main ウィンドウを開く

2. Main ウィンドウメニューバー

#	操作, 表示対象	説明
1	Main ウィンドウ(メニューバー)	
2	File(F) メニュー	Exit(X) Alt+X メニューを開く
3	Exit(X) Alt+X メニュー	Virtage Navigator を終了
4	Setting(S) メニュー	Option(O) Alt+O メニューを開く
5	Option(O) Alt+O メニュー	Option ウィンドウを開く
6	Help(H) メニュー	About(A) Alt+A メニューを開く
7	About(A) Alt+A メニュー	Version Information ウィンドウを開く
8	Option ウィンドウ	
9	HVM メニュー	
10	HVM Connection メニュー	
11	TimeOut Limit テキストボックス	HVM 接続時のタイムアウト時間を設定(単位: 秒) デフォルト設定は 10 秒
12	Communication IP Address コンボボックス	HVM 接続 IP アドレスの指定 デフォルト設定は” Not set” (指定しない)
13	Migration Service メニュー	
14	Migration Service Status メニュー	
15	Status	Migration Service の状態を表示
16	Error Message テキストボックス	【Status が Error の場合】 メッセージを表示
17	Stop ボタン	Migration Service を停止
18	Restart ボタン	Migration Service を再開
19	Migration Service Configuration メニュー	
20	Migration Service Port テキストボックス	Migration Service のポートを設定 デフォルト設定は 23400
21	Migration Option メニュー	
22	OS Shutdown Setting メニュー	
23	Waiting TimeOut Limit テキストボックス	リモートシャットダウンのタイムアウト時間を設定(単位: 分) デフォルト設定は 5 分
24	Performance メニュー	
25	Processor Resource メニュー	
26	Auto ラジオボタン	Virtage Navigator が使用するプロセッサを動的に変更する Virtage Navigator ラジオボタンを有効にする Other Application ラジオボタンを有効にする

27		Virtage Navigator ラジオボタン	Virtage Navigator の動作を優先する (デフォルト)
28		Other Application ラジオボタン	Virtage Navigator 以外のアプリケーションやサービスの動作を優先する
29		Specify the processor count ラジオボタン	Virtage Navigator が使用するプロセッサをプロセッサの個数で指定 コンボボックスを有効にする
30		コンボボックス	使用するプロセッサの個数を指定 デフォルト設定は 1
31		Specify the processor number ラジオボタン	Virtage Navigator が使用するプロセッサをプロセッサ番号で指定 リストボックスを有効にする
32		リストボックス	使用するプロセッサ番号を指定
33	Other メニュー		
34	SSH Component Setting メニュー		
35		Path テキストボックス	plink.exe の格納場所を指定 デフォルト設定は%VirNavi%bin
36		Apply ボタン	設定を保存
37		OK ボタン	設定を保存して、本ウインドウを閉じる
38		Cancel ボタン	設定を保存せず、本ウインドウを閉じる
39	Version Information ウインドウ		
40		OK ボタン	本ウインドウを閉じる

3. Profile

#	操作, 表示対象	説明
1	Main ウィンドウ (Profile タブ)	
2	Menu フレーム	
3	Add ボタン	Configuration Registration ウィンドウを開く
4	Delete ボタン	サブウィンドウ (Delete HVM ウィンドウ) を開く
5	Delete HVM ウィンドウ	
6	OK ボタン	選択した機器を削除
7	キャンセルボタン	選択した機器の削除を取り止める
8	Update ボタン/Update Cancel ボタン (Update 実行中は Update Cancel ボタンになる)	【Update ボタンをクリックした場合】 登録した HVM 情報を更新 【Update Cancel ボタンをクリックした場合】 HVM 情報の更新を取り止める
9	System Configuration フレーム	
10	ツリービュー	(1) 詳細情報を表示する項目 (Chassis, HVM) を選択 (選択した項目の詳細情報はリストに表示) (2) 削除対象の HVM を選択
11	リスト	ツリービューで選択した項目の詳細情報を表示
12	Configuration Registration ウィンドウ	
13	Machinery Choice フレーム	
14	Machinery コンボボックス	探索する機器の種類を選択 (現在サポートしているのは、HVM のみ)
15	Input Condition フレーム	
16	IP Range Specification チェックボックス	【チェックあり】 IP アドレスを範囲指定できる 【チェックなし】 IP アドレスは 1 つのみにする
17	From テキストボックス	探索範囲の始まりの IP アドレスを指定
18	To テキストボックス	探索範囲の終わりの IP アドレスを指定
19	Time Out テキストボックス	1 つの IP アドレス探索毎に設けるタイムアウト時間を入力 (単位: 秒) デフォルト設定は 10 秒
20	Search ボタン	機器を探索 検知した機器は、Machinery List リストに表示 【範囲指定した IP アドレスを探索している最中】 サブウィンドウ (Searching the IP address ウィンドウ) を開く
21	Searching the IP address ウィンドウ	
22	Cancel ボタン	機器探索を中止

23	Machinery List リスト	
24	チェックボックス	登録する機器を選択 デフォルトでは、チェックあり
25	Add ボタン	Machinery List で選択した機器を登録 サブウインドウ (Confirmation ウインドウ) を開く
26	Confirmation ウインドウ	
27	OK ボタン	選択した機器を登録 サブウインドウ (Registering the HVM ウインドウ) を開く
28	キャンセルボタン	選択した機器の登録を取り止める
29	Registering the HVM ウインドウ	
30	Cancel ボタン	選択した機器の登録を中止
31	Close ボタン	【Machinery List に HVM がある場合】 サブウインドウ (Confirmation ウインドウ) を開く 【Machinery List に HVM がない場合】 機器登録を終了する
32	Confirmation ウインドウ	
33	OK ボタン	機器登録を終了する
34	キャンセルボタン	本ウインドウを閉じる (機器登録を継続する)

4. モニタリング

#	操作, 表示対象	説明
1	Main ウィンドウ (Monitoring タブ)	
2	HVM List フレーム	
3	チェックボックス	<p>【チェックをつける】</p> <p>複数 HVM 操作ボタンの操作対象になる</p> <p>複数 HVM 操作ボタンは、以下のフレームに含まれるボタン</p> <p>(1) List Operation フレーム</p> <p>(2) Monitor Action フレーム</p> <p>(3) Graph Viewer フレーム (ただし、Use BackUp ボタンを除く)</p> <p>※ヘッダのチェックボックスにチェックをつけると、すべての HVM が操作対象になる</p> <p>【チェックを外す】</p> <p>複数 HVM 操作ボタンの操作対象から外れる</p> <p>※ヘッダのチェックボックスからチェックを外すと、すべての HVM が操作対象から外れる</p>
4	Interval (s) 列ボタン	Set Interval ウィンドウを開く
5	Start Monitor 列 Start ボタン	モニタリングを開始
6	Stop Monitor 列 Stop ボタン	モニタリングを停止
7	RT View 列 View ボタン	HVM Monitor RT Viewer ウィンドウを開く
8	Hist View 列 View ボタン	HVM Monitor History Viewer ウィンドウを開く
9	Information 列 Information ボタン	Monitor Information ウィンドウを開く
10	Log Manage 列 Log Manage ボタン	Monitor Log Management ウィンドウを開く
11	Setting 列 Setting ボタン	Monitor Setting Management ウィンドウを開く
12	List Operation フレーム	本フレーム内のボタンはチェックのついたすべての HVM に適用
13	Set Interval ボタン	Set Interval ウィンドウを開く
14	Log Manage ボタン	Monitor Log Management ウィンドウを開く
15	Setting ボタン	Monitor Setting Management ウィンドウを開く
16	Monitor Action フレーム	本フレーム内のボタンはチェックのついたすべての HVM に適用
17	Start ボタン	サブウィンドウ (Monitor Start ウィンドウ) を開く
18	Monitor Start ウィンドウ	
19	リスト	モニタリング開始対象の HVM を表示
20	OK ボタン	リスト表示した HVM のモニタリングを開始し、本ウィンドウを閉じる
21	Cancel ボタン	リスト表示した HVM のモニタリングの開始を取り止め、本ウィンドウを閉じる

22		Stop ボタン	サブウインドウ (Monitor Stop ウインドウ) を開く
23		Monitor Stop ウインドウ	
24		リスト	モニタリング停止対象の HVM を表示
25		OK ボタン	リスト表示した HVM のモニタリングを停止し、本ウインドウを閉じる
26		Cancel ボタン	リスト表示した HVM のモニタリングの停止を取り止め、本ウインドウを閉じる
27		Graph Viewer フレーム	本フレーム内のボタンはチェックのついたすべての HVM に適用
28		RealTime ボタン	【1 つの HVM にチェックをつけている場合】 HVM Monitor RT Viewer ウインドウを開く 【複数の HVM にチェックをつけている場合】 HVM Monitor RT Viewer [Multi] ウインドウを開く
29		History ボタン	HVM Monitor History Viewer ウインドウを開く
30		Use Backup ボタン	サブウインドウ (フォルダの参照ウインドウ) を開く
31		フォルダの参照ウインドウ	
32		[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]	
33		Set Interval ウインドウ	
34		リスト	サンプリング間隔指定対象の HVM を表示
35		Interval (1-300) テキストボックス	サンプリング間隔を入力 (単位 : 秒) デフォルト設定は 10 秒
36		OK ボタン	サンプリング間隔を入力値通りに設定し、本ウインドウを閉じる
37		Cancel ボタン	サンプリング間隔を設定せず、本ウインドウを閉じる
38		Monitor Information ウインドウ	
39		HVM Information フレーム	HVM ID と HVM IP アドレスを表示
40		Monitor Information フレーム	Status, Logging Start Time, および Logging Last Update を表示
41		Last Error Message テキストボックス	最新のエラーメッセージを表示
42		Refresh ボタン	Monitor Information フレーム内の表示を更新
43		Close ボタン	本ウインドウを閉じる
44		HVM Monitor RT Viewer [HVM_ID : HVM_IP] ウインドウ	
45		メニューリスト (Line Mode)	
46		Stack	積み上げグラフで表示 (デフォルト)
47		Line	折れ線グラフで表示
48		メニューリスト (Graph Size)	
49		Auto Size	Logical CPU グラフでウインドウサイズをチェックし、表示可能なサイズで自動表示 (デフォルト)
50		Fixed Size	Logical CPU グラフを固定サイズで表示
51		Window Width	Logical CPU グラフの表示を表示領域の横幅サイズに合わせ、1 行 1LPAR ずつ表示

52	メニューリスト (Graph Mode)	
53	Service Rate	Logical CPU グラフをサービス率ベースで表示 (デフォルト)
54	System	Logical CPU グラフを全物理 CPU ベースで表示
55	メニューリスト (Legend)	
56	ON	グラフ色の凡例表示を有効にする (デフォルト)
57	OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする
58	メニューリスト (Graph Change)	以下 2 点を満たす場合、メニューリストに Graph Change が加わる (1) Monitoring Mode が HvmShMode であること (2) BS2000 : HVM バージョン 57-30 以降の HVM が表示対象 BS320 : HVM バージョン 17-40 以降の HVM が表示対象
59	Normal	CPU 使用率のみ表示 (デフォルト)
60	Insuff	CPU 使用率、CPU 不足率を表示
61	メニューリスト (Refresh Interval)	
62	1 sec	グラフ更新を 1 秒にする
63	5 sec	グラフ更新を 5 秒にする (デフォルト)
64	10 sec	グラフ更新を 10 秒にする
65	HVM Information フレーム	
66	HVM ID	HVM ID を表示
67	HVM IP	HVM IP アドレスを表示
68	Physical CPU Summary グラフ	
69	メニューリスト (Line Mode)	
70	Stack	積み上げグラフで表示 (デフォルト)
71	Line	LPAR 毎に折れ線グラフで表示
72	メニューリスト (Legend)	
73	ON	グラフ色の凡例表示を有効にする (デフォルト)
74	OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする
75	メニューリスト (Graph Change)	以下 2 点を満たす場合、メニューリストに Graph Change が加わる (1) Monitoring Mode が HvmShMode であること (2) BS2000 : HVM バージョン 57-30 以降の HVM が表示対象 BS320 : HVM バージョン 17-40 以降の HVM が表示対象
76	Normal	CPU 使用率のみ表示 (デフォルト)
77	Insuff	CPU 使用率、CPU 不足率を表示
78	グラフ	【右クリック】 コンテキストメニューを表示
79	コンテキストメニュー	
80	Copy	クリップボードにグラフをコピー
81	View Max/Ave	サブウィンドウ (View Max/Ave data for Physical CPU Summary ウィンドウ) を表示

82		View raw Data	サブウインドウ (View raw data for Physical CPU Summary ウインドウ) を表示
83	LPAR Select フレーム		グラフ表示する LPAR を選択
84	ALL チェックボックス		【チェック】 すべての LPAR チェックボックスにチェックをつける 【チェックを外す】 全ての LPAR チェックボックスからチェックを外す
85	LPAR チェックボックス nn (nn=01~16)		【チェックあり】 グラフ表示 【チェックなし】 グラフ表示しない
86	LPAR:nn[Logical CPU] グラフ		
87	メニューリスト (Line Mode)		
88		Stack	積み上げグラフで表示 (デフォルト)
89		Line	折れ線グラフで表示
90	メニューリスト (Graph Size)		
91		Auto Size	ウインドウサイズをチェックし、表示可能なサイズで自動表示 (デフォルト)
92		Fixed Size	固定サイズで表示
93		Window Width	グラフの表示を表示領域の横幅サイズに合わせ、1 行 1LPAR ずつ表示
94	メニューリスト (Graph Mode)		
95		Service Rate	サービス率ベースで表示 (デフォルト)
96		System	全物理 CPU ベースで表示
97	メニューリスト (Legend)		
98		ON	グラフ色の凡例表示を有効にする (デフォルト)
99		OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする
100	メニューリスト (Graph Change)		以下 2 点を満たす場合、メニューリストに Graph Change が加わる (1) Monitoring Mode が HvmShMode であること (2) BS2000 : HVM バージョン 57-30 以降の HVM が表示対象 BS320 : HVM バージョン 17-40 以降の HVM が表示対象
101		Normal	CPU 使用率のみ表示 (デフォルト)
102		Insuff	CPU 使用率、CPU 不足率を表示
103	グラフ		【右クリック】 コンテキストメニューを表示
104	コンテキストメニュー		
105		Copy	クリップボードにグラフをコピー
106		View Max/Ave	サブウインドウ (View Max/Ave data for LPAR:nn[Logical CPU] ウインドウ) を表示

107		View raw Data	サブウィンドウ (View raw data for LPAR:nn[Logical CPU] ウィンドウ) を表示
108	HVM Monitor History Viewer[HVM_ID : HVM_IP] ウィンドウ		
109	メニューリスト (File Mode)		
110		Log Management	Monitor Log Management ウィンドウを開く
111	メニューリスト (Line Mode)		
112		Stack	積み上げグラフで表示 (デフォルト)
113		Line	折れ線グラフで表示
114	メニューリスト (Graph Size)		
115		Auto Size	Logical CPU グラフでウィンドウサイズをチェックし、表示可能なサイズで自動表示 (デフォルト)
116		Fixed Size	Logical CPU グラフを固定サイズで表示
117		Window Width	Logical CPU グラフの表示を表示領域の横幅サイズに合わせ、1 行 1LPAR ずつ表示
118	メニューリスト (Graph Mode)		
119		Service Rate	Logical CPU グラフをサービス率ベースで表示 (デフォルト)
120		System	Logical CPU グラフを全物理 CPU ベースで表示
121	メニューリスト (Legend)		
122		ON	グラフ色の凡例表示を有効にする (デフォルト)
123		OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする
124	メニューリスト (Graph Change)		
			以下 2 点を満たす場合、メニューリストに Graph Change が加わる (1) Monitoring Mode が HvmShMode であること (2) BS2000 : HVM バージョン 57-30 以降の HVM が表示対象 BS320 : HVM バージョン 17-40 以降の HVM が表示対象
125		Normal	CPU 使用率のみ表示 (デフォルト)
126		Insuff	CPU 使用率、CPU 不足率を表示
127	HVM Information フレーム		
128		HVM ID	HVM ID を表示
129		HVM IP	HVM IP を表示
130	Scroll Zoom フレーム		
131		Reset ボタン	グラフのズーム表示を解除
132	History Setting フレーム		
133		Specific ラジオボタン	Specific: コンボボックスを入力可能にする (デフォルト)
134		Specific コンボボックス	表示する日時を指定
135		Span ラジオボタン	Span: コンボボックスを入力可能にする
136		Span コンボボックス	表示する期間を指定
137	GraphViewType フレーム		
138		Interval ラジオボタン	サンプリング間隔で表示 (1 日間まで表示可能)
139		5Minutes ラジオボタン	5 分平均データで表示 (31 日間まで表示可能)

140	1Hour ラジオボタン	1 時間平均データで表示 (デフォルト)
141	User ラジオボタン	ユーザ指定時間平均データで表示
142	Show ボタン	設定した内容でグラフを表示
143	Physical CPU Summary グラフ	
144	メニューリスト (Line Mode)	
145	Stack	積み上げグラフで表示 (デフォルト)
146	Line	LPAR 毎に折れ線グラフで表示
147	メニューリスト (Legend)	
148	ON	グラフ色の凡例表示を有効にする (デフォルト)
149	OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする
150	メニューリスト (Graph Change)	以下 2 点を満たす場合、メニューリストに Graph Change が加わる (1) Monitoring Mode が HvmShMode であること (2) BS2000 : HVM バージョン 57-30 以降の HVM が表示対象 BS320 : HVM バージョン 17-40 以降の HVM が表示対象
151	Normal	CPU 使用率のみ表示 (デフォルト)
152	Insuff	CPU 使用率、CPU 不足率を表示
153	グラフ	【ドラッグ】 グラフをズーム 【右クリック】 コンテキストメニューを表示
154	コンテキストメニュー	
155	Copy	クリップボードにグラフをコピー
156	View Max/Ave	サブウインドウ (View Max/Ave data for Physical CPU Summary ウインドウ) を表示
157	View raw Data	サブウインドウ (View raw data for Physical CPU Summary ウインドウ) を表示
158	LPAR Select フレーム	グラフ表示する LPAR を選択
159	ALL チェックボックス	【チェック】 すべての LPAR チェックボックスにチェックをつける 【チェックを外す】 全ての LPAR チェックボックスからチェックを外す
160	LPAR チェックボックス nn (nn=01~16)	【チェックあり】 グラフ表示 【チェックなし】 グラフ表示しない
161	LPAR:nn[Logical CPU] グラフ	
162	メニューリスト (Line Mode)	
163	Stack	積み上げグラフで表示 (デフォルト)
164	Line	折れ線グラフで表示
165	メニューリスト (Graph Size)	

166	Auto Size	ウインドウサイズをチェックし、表示可能なサイズで自動表示 (デフォルト)
167	Fixed Size	Logical CPU グラフを固定サイズで表示
168	Window Width	Physical CPU Summary グラフと同じサイズで表示
169	メニューリスト (Graph Mode)	
170	Service Rate	サービス率ベースで表示 (デフォルト)
171	System	全物理 CPU ベースで表示
172	メニューリスト (Legend)	
173	ON	グラフ色の凡例表示を有効にする (デフォルト)
174	OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする
175	メニューリスト (Graph Change)	以下 2 点を満たす場合、メニューリストに Graph Change が加わる (1) Monitoring Mode が HvmShMode であること (2) BS2000 : HVM バージョン 57-30 以降の HVM が表示対象 BS320 : HVM バージョン 17-40 以降の HVM が表示対象
176	Normal	CPU 使用率のみ表示 (デフォルト)
177	Insuff	CPU 使用率、CPU 不足率を表示
178	グラフ	【ドラッグ】 グラフをズーム 【右クリック】 コンテキストメニューを表示
179	コンテキストメニューを表示	
180	Copy	クリップボードにグラフをコピー
181	View Max/Ave	サブウインドウ (View Max/Ave data for LPAR:nn[Logical CPU] ウインドウ) を表示
182	View raw Data	サブウインドウ (View raw data for LPAR:nn[Logical CPU] ウインドウ) を表示
183	Monitor Log Management ウインドウ	
184	HVM ツリービュー	HVM をリスト表示
185	Date Setting フレーム	設定機能の適応期間を指定 (Export To Csv タブ, BackUp Log タブ, Clear Log タブを選択した場合のみ設定可能)
186	ALL ラジオボタン	すべての日付が対象
187	Specific ラジオボタン	Specific: コンボボックスを入力可能にする
188	Specific コンボボックス	指定した日付のみ対象
189	Span ラジオボタン	Span: コンボボックスを入力可能にする
190	Span コンボボックス	範囲指定した期間のみ対象
191	Operation フレーム (Log Setting タブ)	
192	Output Folder Selection フレーム	
193	テキストボックス	履歴情報ログ出力先フォルダを表示
194	Select ボタン	履歴情報ログ出力先フォルダを指定 サブウインドウ (フォルダの参照ウインドウ) を開く

195	フォルダの参照ウインドウ	
196	[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]	
197	Save ボタン	設定を保存
198	Auto Clear History Log フレーム	
199	Enable Auto Clear チェックボックス	<p>【チェックあり】 履歴情報ログ Interval ログの自動削除機能を有効にする</p> <p>【チェックなし】 履歴情報ログ Interval ログの自動削除機能を無効にする</p>
200	Date keep Days テキストボックス	履歴情報ログ Interval ログを残しておく日数を指定(1~100) デフォルト設定は 1 日
201	Save ボタン	設定を保存
202	Auto BackUp History Log フレーム	
203	Enable Auto BackUp チェックボックス	<p>【チェックあり】 履歴情報ログの自動バックアップ機能を有効にする</p> <p>【チェックなし】 履歴情報ログの自動バックアップ機能を無効にする</p>
204	BackUp Folder Selection フレーム	
205	テキストボックス	履歴情報ログのバックアップファイル出力先を表示
206	Select ボタン	バックアップファイル出力先フォルダを指定 サブウインドウ(フォルダの参照ウインドウ)を開く
207	フォルダの参照ウインドウ	
208	[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]	
209	Data keep Days テキストボックス	バックアップファイルを残しておく日数を指定(1~100) デフォルト設定は 1 日
210	Enable Clear Log after BackUp チェックボックス	<p>【チェックあり】 バックアップ後、履歴情報ログを消去</p> <p>【チェックなし】 バックアップ後、履歴情報ログを残す</p>
211	Save ボタン	設定を保存
212	Operation フレーム (Export To Csv タブ)	
213	Export Folder Selection フレーム	
214	テキストボックス	CSV ファイル出力先フォルダを表示
215	Select ボタン	バックアップファイル出力先フォルダを指定 サブウインドウ(フォルダの参照ウインドウ)を開く
216	フォルダの参照ウインドウ	
217	[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]	
218	Output Unit Setting フレーム	
219	All data to One File ボタン	全データを 1 つのファイルに出力(デフォルト)
220	Different file at each date ボタン	日付毎にファイルに出力

221	Output Target Selection フレーム	
222	Interval ボタン	収集した履歴情報ログを出力
223	5Minutes ボタン	履歴情報ログの 5 分平均データを出力
224	1Hour ボタン	履歴情報ログの 1 時間平均データを出力
225	User ボタン	履歴情報ログのユーザ指定時間平均データを出力
226	Execute ボタン	設定した内容で実行
227	Operation フレーム (BackUp Log タブ)	
228	BackUp Folder Selection フレーム	
229	テキストボックス	履歴情報ログ出力先フォルダを表示
230	Select ボタン	履歴情報ログ出力先フォルダを指定
231	Execute ボタン	設定した内容で実行
232	Operation フレーム (Clear Log タブ)	
233	Clear Target Selection フレーム	
234	ALL ラジオボタン	全ての集計時間の履歴情報ログを対象とする
235	Interval ラジオボタン	Interval で設定した履歴情報ログを削除対象とする
236	Execute ボタン	設定した内容で実行
237	Close ボタン	本ウインドウを閉じる
238	Monitor Setting Management ウインドウ	
239	HVM ツリービュー	HVM をリスト表示
240	Operation フレーム (Threshold Setting タブ)	
241	Auto Average History Log フレーム	
242	Enable Auto Average History Log チェックボックス	【チェックあり】 履歴情報ログの自動平均を有効にしてデータ採取 【チェックなし】 履歴情報ログの自動平均を無効にしてデータ採取
243	Setting Time For Average コンボボックス	自動平均する時間間隔を選択 デフォルト設定は 5s
244	Save ボタン	設定した内容を保存
245	Threshold Monitoring フレーム	Auto Average History Log が有効時設定可能
246	Enable Threshold Monitoring チェックボックス	【チェックあり】 閾値設定を有効にする 【チェックなし】 閾値設定を無効にする
247	One Threshold Mode ラジオボタン	閾値を 1 つ設定
248	Two Threshold Mode ラジオボタン	閾値を 2 つ設定 (デフォルト)
249	Caution テキストボックス (Physical CPU Threshold)	物理 CPU 使用率の注意閾値を入力 (Two Threshold Mode を選択している場合のみ設定可能) デフォルト設定は 80

250	Error テキストボックス (Physical CPU Threshold)	物理 CPU 使用率のエラー閾値を入力 デフォルト設定は 95
251	ON チェックボックス (Physical CPU Threshold)	【チェックあり】 物理 CPU 使用率の閾値設定を有効にする 【チェックなし】 物理 CPU 使用率の閾値設定を無効にする
252	Caution テキストボックス (Physical CPU Threshold: (insuff))	物理 CPU 不足率の注意閾値を入力 (Monitoring Mode が HvmShMode であり、Two Threshold Mode を選択している場合のみ設定可能) デフォルト設定は 160
253	Error テキストボックス (Physical CPU Threshold: (insuff))	物理 CPU 不足率のエラー閾値を入力 (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能) デフォルト設定は 190
254	ON チェックボックス (Physical CPU Threshold: (insuff))	【チェックあり】 物理 CPU 不足率の閾値設定を有効にする 【チェックなし】 物理 CPU 不足率の閾値設定を無効にする (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能)
255	Logical CPU Threshold フレーム	
256	ALL チェックボックス	【チェック】 すべての LPAR チェックボックスにチェックをつける 【チェックを外す】 全ての LPAR チェックボックスからチェックを外す
257	LPAR チェックボックス nn (nn=01~16)	【チェックあり】 閾値設定の対象になる 【チェックなし】 閾値設定の対象から外れる
258	Service Rete ON チェックボックス	論理 CPU 使用率(サービス率ベース)に閾値を設定
259	System ON チェックボックス	論理 CPU 使用率(全 CPU ベース)に閾値を設定
260	Insuff ON チェックボックス	論理 CPU 不足率(全 CPU ベース)率に閾値を設定 (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能)
261	All Setting Mode チェックボックス	【チェックあり】 下のリストに ALL を表示
262	リスト (※ALL で閾値設定をすると、すべての LPAR に適用される)	
263	ON 列チェックボックス	【チェックあり】 閾値設定モードにする 【チェックなし】 閾値設定モードを解除

264		Service Caution テキストボックス	論理 CPU 使用率(サービス率ベース)の注意値を設定 デフォルト設定は 160
265		Service Error 列テキストボックス	論理 CPU 使用率(サービス率ベース)のエラー値を設定 デフォルト設定は 190
266		System Caution 列テキストボックス	論理 CPU 使用率(全 CPU ベース)の注意値を設定 デフォルト設定は 80
267		System Error 列テキストボックス	論理 CPU 使用率(全 CPU ベース)のエラー値を設定 デフォルト設定は 95
268		Insuff Caution 列テキストボックス	論理 CPU 不足率(全 CPU ベース)の注意値を設定 (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能) デフォルト設定は 80
269		Insuff Error 列テキストボックス	論理 CPU 不足率(全 CPU ベース)のエラー値を設定 (Monitoring Mode が HvmShMode である場合のみ設定可能) デフォルト設定は 95
270		Threshold Check Count テキストボックス	閾値超過回数を入力 デフォルト設定は 1
271		Save ボタン	設定を保存
272		Threshold Monitoring Mail Report フレーム	
273		Enable Mail Report チェックボックス	【チェックあり】 メール通報を有効にする 【チェックなし】 メール通報を無効にする
274		Operation フレーム (Mail Setting タブ)	
275		Threshold Monitoring Mail Setting フレーム	
276		Reported Mail Address テキストボックス	通報メール送信先のメールアドレスを入力
277		Mail Account テキストボックス	通報メール送信先のメールアドレスのユーザアカウントを入力
278		Mail Password テキストボックス	通報メール送信先のメールアドレスのパスワードを入力
279		Mail Server IP Address テキストボックス	メールサーバの IP アドレスを入力 デフォルト設定は 0.0.0.0
280		Mail Server Port テキストボックス	メールサーバのポートを入力 デフォルト設定は 0
281		Mail Test ボタン	サブウィンドウ (Test Mail Sending ウィンドウを開く) (Reported Mail Address テキストボックス, Mail Account: テキストボックス, Mail Password: テキストボックス, Mail Server IP Address: テキストボックス, Mail Server Port テキストボックスを入力するとクリック可能になる)
282		Test Mail Sending ウィンドウ	
283		OK ボタン	テストメールを送信

284		キャンセルボタン	テストメールの送信を取り止める
285		Mail sending success ウィンドウ	
286		OK ボタン	本ウィンドウを閉じる
287		Save ボタン	メール設定を保存 以下の項目を入力すると、クリック可能になる (1) Reported Mail Address テキストボックス (2) Mail Account テキストボックス (3) Mail Password テキストボックス (4) Mail Server IP Address テキストボックス (5) Mail Server Port テキストボックス
288		Operation フレーム (Mode Setting タブ)	
289		Monitoring Mode フレーム	
290		HvmShMode ラジオボタン	サンプリング時に HvmSh.exe を使用
291		HvmGetPerfMode ラジオボタン	サンプリング時に HvmGetPerf.exe を使用
292		Save ボタン	設定した内容を保存
293		Close ボタン	本ウィンドウを閉じる
294		HVM Monitor RT Viewer[Multi]ウィンドウ	
295		メニューリスト (Line Mode)	
296		Stack	積み上げグラフで表示 (デフォルト)
297		Line	折れ線グラフで表示
298		メニューリスト (Graph Size)	
299		Auto Size	Physical CPU グラフでウィンドウサイズをチェックし、表示可能なサイズで自動表示 (デフォルト)
300		Window Width	Physical CPU グラフの表示を表示領域の横幅サイズに合わせ、1 行 1LPAR ずつ表示
301		メニューリスト (Legend)	
302		ON	グラフ色の凡例表示を有効にする (デフォルト)
303		OFF	グラフ色の凡例表示を無効にする
304		メニューリスト (Graph Change)	
305		Normal	CPU 使用率のみ表示 (デフォルト)
306		Insuff	CPU 使用率、CPU 不足率を表示
307		HVM Information フレーム	
308		HVM ID	HVM ID を表示
309		HVM IP	HVM IP アドレスを表示
310		グラフ	【右クリック】 コンテキストメニューを表示
311		コンテキストメニュー	
312		View Detail	HVM Monitor RT Viewer[HVM_ID : HVM_IP]ウィンドウを表示

5. 構成ビューア

#	操作, 表示対象	説明
1	Main ウィンドウ (Viewer タブ)	
2	System List フレーム	
3	コンボボックス	ビューア対象のシステム構成を選択 All configuration(デフォルト) 選択したシステムの構成は System Configuration フレーム内のツリービューに表示
4	Update ボタン/Update Cancel ボタン (Update 実行中は Update Cancel ボタンになる)	【Update ボタンをクリックした場合】 選択したシステムに登録されている HVM 情報を更新 【Update Cancel ボタンをクリックした場合】 HVM 情報の更新を取り止める
5	System Configuration フレーム	
6	ツリービュー	詳細情報を表示する項目 (Chassis, HVM) を選択 (選択した項目の詳細情報はリストに表示)
7	リスト	ツリービューで選択した項目の詳細情報を表示
8	Edit ボタン	System Edit ウィンドウを開く
9	Config List ボタン	System Configuration List ウィンドウを開く
10	Config View ボタン	System Configuration Image ウィンドウを開く
11	System Edit ウィンドウ	
12	System Select フレーム	
13	All System 側ツリービュー	登録されている HVM を表示 編集中のシステム構成に加えるシャーシ, HVM を選択
14	>ボタン	All System 側で選択したシャーシ, HVM を選択したシステム構成に加える
15	<ボタン	Selected System 側で選択したシャーシ, HVM を選択したシステム構成から取り除く
16	Selected System 側コンボボックス	編集するシステム構成を選択 【編集中のシステム構成がある場合】 サブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を開く
17	Confirmation ウィンドウ	
18	OK ボタン	サブウィンドウ (New System ウィンドウ) を開く [編集中のシステム構成を保存せずに新しいシステム構成を作成]
19	キャンセルボタン	本ウィンドウを閉じる
20	New ボタン	【編集中のシステム構成がない場合】 サブウィンドウ (New System ウィンドウ) を開く 【編集中のシステム構成がある場合】 サブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を開く

21	New System ウィンドウ	
22	テキストボックス	作成するシステム構成の名前を入力
23	OK ボタン	システム構成をテキストボックスに入力した名前で作成
24	Cancel ボタン	システム構成の作成を取り止める
25	Confirmation ウィンドウ	
26	OK ボタン	サブウィンドウ (New System ウィンドウ) を開く [編集中のシステム構成を保存せずに新しいシステム構成を作成]
27	キャンセルボタン	本ウィンドウを閉じる
28	Delete ボタン	編集中のシステム構成を消去 サブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を開く
29	Confirmation ウィンドウ	
30	OK ボタン	システム構成の消去を実行
31	キャンセルボタン	システム構成の消去を取り止める
32	Selected System側ツリービュー	編集中のシステム構成から取り除くシャーシ, HVM を選択 >ボタン, <ボタンでシステム構成を編集可能
33	Save As ボタン	サブウィンドウ (Save As ウィンドウ) を開く
34	Save As ウィンドウ	
35	テキストボックス	編集中のシステム構成の新しい名前を入力
36	OK ボタン	システム構成をテキストボックスに入力した名前で保存
37	Cancel ボタン	システム構成の保存を取り止める
38	Save ボタン	編集中のシステム構成を保存
39	Config List ボタン	System Configuration List ウィンドウを開く
40	Config View ボタン	System Configuration Image ウィンドウを開く
41	Close ボタン	【編集中のシステム構成がない場合】 本ウィンドウを閉じる 【編集中のシステム構成がある場合】 サブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を開く
42	Confirmation ウィンドウ	
43	OK ボタン	サブウィンドウ (New System ウィンドウ) を開く [編集中のシステム構成を保存せずに新しいシステム構成を作成]
44	キャンセルボタン	本ウィンドウを閉じる
45	System Configuration List ウィンドウ	
46	ツリービュー	HVM List に表示する項目を選択 (選択した項目の詳細情報は HVM List リストに表示)
47	Export ボタン	ExportCSV ウィンドウを表示
48	Item Selection フレーム	

49	コンボボックス	<p>詳細情報を表示する項目の種類を選択</p> <table> <tr> <th>#</th><th>項目</th><th>種類</th></tr> <tr> <td>1</td><td>HVM</td><td>物理構成情報</td></tr> <tr> <td>2</td><td>LPAR</td><td>論理構成情報</td></tr> <tr> <td>3</td><td>IP</td><td>IP アドレス情報</td></tr> <tr> <td>4</td><td>Firmware Version</td><td>ファームウェアバージョン 情報</td></tr> </table> <p>選択した種類に応じて、以下のチェックボックスが表示される</p>	#	項目	種類	1	HVM	物理構成情報	2	LPAR	論理構成情報	3	IP	IP アドレス情報	4	Firmware Version	ファームウェアバージョン 情報
#	項目	種類															
1	HVM	物理構成情報															
2	LPAR	論理構成情報															
3	IP	IP アドレス情報															
4	Firmware Version	ファームウェアバージョン 情報															
50	コンボボックスの選択が“HVM”の場合 (デフォルト)																
51	<p>詳細情報を表示する項目にチェックをつける</p> <table> <tr> <th>#</th><th>チェックボックス名</th><th>内容</th></tr> <tr> <td>1</td><td>ALL</td><td>下記全項目</td></tr> <tr> <td>2</td><td>Config</td><td>物理サーバ情報</td></tr> <tr> <td>3</td><td>Physical NIC</td><td>物理 NIC 情報</td></tr> <tr> <td>4</td><td>Physical HBA</td><td>物理 HBA 情報</td></tr> </table>		#	チェックボックス名	内容	1	ALL	下記全項目	2	Config	物理サーバ情報	3	Physical NIC	物理 NIC 情報	4	Physical HBA	物理 HBA 情報
#	チェックボックス名	内容															
1	ALL	下記全項目															
2	Config	物理サーバ情報															
3	Physical NIC	物理 NIC 情報															
4	Physical HBA	物理 HBA 情報															
52	コンボボックスの選択が“LPAR”の場合																
53	<p>詳細情報を表示する項目にチェックをつける</p> <table> <tr> <th>#</th><th>チェックボックス名</th><th>内容</th></tr> <tr> <td>1</td><td>ALL</td><td>下記全項目</td></tr> <tr> <td>2</td><td>Config</td><td>論理サーバ情報</td></tr> <tr> <td>3</td><td>Logical NIC</td><td>論理 NIC 情報</td></tr> <tr> <td>4</td><td>Logical HBA</td><td>論理 HBA 情報</td></tr> </table>		#	チェックボックス名	内容	1	ALL	下記全項目	2	Config	論理サーバ情報	3	Logical NIC	論理 NIC 情報	4	Logical HBA	論理 HBA 情報
#	チェックボックス名	内容															
1	ALL	下記全項目															
2	Config	論理サーバ情報															
3	Logical NIC	論理 NIC 情報															
4	Logical HBA	論理 HBA 情報															
54	コンボボックスの選択が“IP”の場合																
55	<p>現在、Show List ボタンのクリック不可 (ウインドウ表示不可)</p> <table> <tr> <th>#</th><th>チェックボックス名</th><th>内容</th></tr> <tr> <td>1</td><td>ALL</td><td>下記全項目</td></tr> <tr> <td>2</td><td>HVM</td><td>HVM の IP アドレス (未サポート)</td></tr> <tr> <td>3</td><td>LPAR</td><td>LPAR の IP アドレス (未サポート)</td></tr> </table>		#	チェックボックス名	内容	1	ALL	下記全項目	2	HVM	HVM の IP アドレス (未サポート)	3	LPAR	LPAR の IP アドレス (未サポート)			
#	チェックボックス名	内容															
1	ALL	下記全項目															
2	HVM	HVM の IP アドレス (未サポート)															
3	LPAR	LPAR の IP アドレス (未サポート)															
56	コンボボックスの選択が“Firmware Version”の場合																

57	現在、Show List ボタンのクリック不可 (ウインドウ表示不可)		
	#	チェックボックス名	内容
	1	ALL	下記全項目
	2	PCI	PCI カードのファームウェアバージョン (未サポート)
3	Blade	サーバのファームウェアバージョン (未サポート)	
58	Show List ボタン		コンボボックスで選択された種類について、構成情報を表示する
59	HVM List リスト		HVM 固有情報を表示
60	Sort Reset ボタン		HVM List リストに表示された行の並びを初期表示に戻す
61	Close ボタン		本ウインドウを閉じる
62	ExportCSV ウインドウ		
63	下記チェックボックス (HVM, LPAR, IP, およびFirmware Version フレーム内) にチェックをつけた項目の詳細情報が CSV ファイルに出力される		
64	ALLCheck チェックボックス	チェックをつけると、下記全てのチェックボックス (HVM, LPAR, IP, およびFirmware Version フレーム内) にチェックをつける チェックを外すと、下記全てのチェックボックスからチェックを外す	
65	HVM フレーム		
66	表6 HVMフレーム内のチェックボックス		
	#	チェックボックス名	内容
	1	ALL	下記全項目
	2	Config	構成情報
	3	Physical NIC	物理NIC情報
	4	Physical HBA	物理HBA情報
5	CPU	CPU情報 (未サポート)	
67	LPAR フレーム		
68	表7 LPARフレーム内のチェックボックス		
	#	チェックボックス名	内容
	1	ALL	下記全項目
	2	Config	構成情報
	3	Logical NIC	論理NIC情報
	4	Logical HBA	論理HBA情報
5	USB	USB情報 (未サポート)	
69	IP フレーム		
70	表8 IPフレーム内のチェックボックス		
	#	チェックボックス名	内容
	1	ALL	下記全項目 (未サポート)
	2	HVM	HVMのIPアドレス (未サポート)
3	LPAR	LPARのIPアドレス (未サポート)	
71	Firmware Version フレーム		

72	表9 Firmware Versionフレーム内のチェックボックス		
	#	チェックボックス名	内容
	1	ALL	下記全項目(未サポート)
	2	PCI	PCIカード情報(未サポート)
	3	Blade	サーバ情報(未サポート)
73	Export Folder Selection		
74	テキストボックス	CSV ファイルの出力先フォルダを表示	
75	Select ボタン	フォルダの参照ウインドウを開く	
76	フォルダの参照ウインドウ		
77	[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]		
78	Export ボタン	CSV ファイルを指定したフォルダに出力 サブウインドウ (Result ウインドウ) を開く	
79	Result ウインドウ		
80	OK ボタン	本ウインドウを閉じる	
81	Close ボタン	本ウインドウを閉じる	
82	HVM Configuration List ウインドウ		
83	HVM フレーム	詳細情報を表示している項目にチェック	
84	Config チェックボックス	—(非活性)	
85	Physical NIC チェックボックス	—(非活性)	
86	Physical HBA チェックボックス	—(非活性)	
87	CPU チェックボックス	—(非活性)	
88	HVM List リスト	HVM 詳細情報を表示	
89	Sort Reset ボタン	HVM List リストに表示された行の並びを初期設定に戻す	
90	Export ボタン	サブウインドウ (Assign Output Device ウインドウ) を開く	
91	Assign Output Device ウインドウ		
92	[本ウインドウは Windows の標準機能に準拠]		
93	Result ウインドウ		
94	OK ボタン	本ウインドウを閉じる	
95	Close ボタン	本ウインドウを閉じる	
96	LPAR List ウインドウ		
97	LPAR フレーム	詳細情報を表示している項目にチェック	
98	Config チェックボックス	—(非活性)	
99	Logical NIC チェックボックス	—(非活性)	
100	Logical HBA チェックボックス	—(非活性)	
101	USB チェックボックス	—(非活性)	
102	LPAR List リスト	LPAR データを表示	
103	Sort Reset ボタン	LPAR List リストに表示された行の並びを初期設定に戻す	

104	Export ボタン	サブウィンドウ (Assign Output Device ウィンドウ) を開く		
105	Assign Output Device ウィンドウ			
106	[本ウィンドウは Windows の標準機能に準拠]			
107	Result ウィンドウ			
108	OK ボタン	本ウィンドウを閉じる		
109	Close ボタン	本ウィンドウを閉じる		
110	System Configuration Image ウィンドウ			
111	ツリービュー	作成したシステム構成を表示		
112	Layout Mode フレーム			
113	コンボボックス	図の表示モードを変更 表示モードの種類は以下の通り		
		表10 構成図の表示モード		
		#	表示モード	内容
		1	Pan and Zoom (デフォルト)	以下の2点の操作が可能なモード (1) 構成図の表示領域の移動 (2) 構成図の拡大・縮小
		2	Fit	構成図を表示領域に合わせて表示(縦横の比率を維持)
		3	Stretch	構成図を表示領域に合わせて引き伸ばす(縦横の比率を変える)
		4	Stretch To Width	構成図を表示領域に合わせた幅に引き伸ばす(縦横の比率を維持)
5	Stretch To Height	構成図を表示領域に合わせた高さに引き伸ばす(縦横の比率を維持)		
114	Pan and Zoom コントロール	表示範囲を移動、拡大・縮小		
115	Image フレーム			
116	ctrl+マウスホイールの前後操作	表示されている図を拡大・縮小		
117	Chassis アイコン	【ドラッグ&ドロップ】 Chassis アイコンを図中の任意の場所に配置 【クリック】 Chassis Configuration Image ウィンドウに表示するシャーシを選択 (Ctrl + マウスの左ボタンで複数選択可) 【ダブルクリック】 Chassis Configuration Image ウィンドウを開く (選択したシャーシの構成図を Chassis Configuration Image ウィンドウに表示)		

118	Chassis アイコン内 Blade	<p>【クリック】</p> <p>HVM Configuration Image ウィンドウに表示するブレードを選択 (Ctrl + マウスの左ボタンで複数選択可)</p> <p>【ダブルクリック】</p> <p>HVM Configuration Image ウィンドウを開く (選択した HVM の構成図を HVM Configuration Image ウィンドウに表示)</p>
119	Show Detail ボタン	<p>(1)Chassis アイコンを選択した場合</p> <p>Chassis Configuration Image ウィンドウを開く (選択したシャーシの構成図を Chassis Configuration Image ウィンドウに表示)</p> <p>(2)Blade アイコンを選択した場合</p> <p>HVM Configuration Image ウィンドウを開く (選択した HVM の構成図を HVM Configuration Image ウィンドウに表示)</p>
120	Close ボタン	サブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を開く
121	Confirmation ウィンドウ	
122	OK ボタン	System Configuration Image ウィンドウ, Chassis Configuration Image ウィンドウ, および HVM Configuration Image ウィンドウを閉じる (本ウィンドウも閉じる)
123	キャンセルボタン	本ウィンドウを閉じる
124	Chassis Configuration Image ウィンドウ	
125	ツリービュー	選択した Chassis 構成を表示 表示モードの種類は以下の通り
126	Layout Mode フレーム	
127	コンボボックス	図の表示モードを変更 (表示モードの種類については、表 10 構成図の表示モード 参照)
128	Pan and Zoom コントロール	表示領域を移動、拡大・縮小
129	ctrl+マウスホイールの前後操作	表示されている図を拡大・縮小

130	Blade アイコン	<p>【ドラッグ&ドロップ】</p> <p>Blade アイコンを図中の任意の場所に配置</p> <p>【クリック】</p> <p>HVM Configuration Image ウィンドウに表示するブレードを選択 (Ctrl + マウスの左ボタンで複数選択可)</p> <p>【ダブルクリック】</p> <p>HVM Configuration Image ウィンドウを開く (選択した HVM の構成図を HVM Configuration Image ウィンドウに表示)</p> <p>【右クリック】</p> <p>コンテキストメニューを表示</p>
131	コンテキストメニュー	
132	Detail[Config メニュー]	HVM Configuration List ウィンドウを開く (構成情報を表示)
133	Detail[Physical NIC]	HVM Configuration List ウィンドウを開く (物理 NIC 情報を表示)
134	Detail[Physical HBA]	HVM Configuration List ウィンドウを開く (物理 HBA 情報を表示)
135	Show Detail ボタン	HVM Configuration Image ウィンドウを開く (選択した HVM の構成図を HVM Configuration Image ウィンドウに表示)
136	Close ボタン	サブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を開く
137	Confirmation ウィンドウ	
138	OK ボタン	Chassis Configuration Image ウィンドウ, HVM Configuration Image ウィンドウを閉じる (本ウィンドウも閉じる)
139	キャンセルボタン	本ウィンドウを閉じる
140	HVM Configuration Image ウィンドウ	
141	ツリービュー	選択した HVM 構成を表示 表示モードの種類は以下の通り
142	Layout Mode フレーム	
143	コンボボックス	図の表示モードを変更 (表示モードの種類については、表 10 構成図の表示モード 参照)
144	Pan and Zoom コントロール	表示領域を移動、拡大・縮小
145	Layout Mode フレーム	
146	ctrl+マウスホイールの前後操作	表示されている図を拡大・縮小

147	LPAR アイコン	<p>【ドラッグ&ドロップ】</p> <p>LPAR アイコンを図中の任意の場所に配置</p> <p>【クリック】</p> <p>LPAR List ウィンドウに表示するブレードを選択 (Ctrl + マウスの左ボタンで複数選択可)</p> <p>【右クリック】</p> <p>コンテキストメニューを表示</p>
148	コンテキストメニュー	
149	Detail [Config メニュー]	LPAR List ウィンドウを開く (構成情報を表示)
150	Detail [Logical NIC]	LPAR List ウィンドウを開く (論理 NIC 情報を表示)
151	Detail [Logical HBA]	LPAR List ウィンドウを開く (論理 HBA 情報を表示)
152	LPAR Detail ウィンドウ	
153	OK ボタン	本ウィンドウを閉じる
154	Close ボタン	サブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を開く
155	Confirmation ウィンドウ	
156	OK ボタン	HVM Configuration Image ウィンドウを閉じる (本ウィンドウも閉じる)
157	キャンセルボタン	本ウィンドウを閉じる

6. LPAR マイグレーション

#	操作, 表示対象	説明
1	Main ウィンドウ (Migration タブ)	
2	Menu フレーム	
3	Migration ボタン	Migration ウィンドウを開く
4	Migration Policy ボタン	Migration Policy ウィンドウを開く
5	Scheduling Migration ボタン	—(未サポート)
6	Update ボタン/Update Cancel ボタン (Update 実行中は Update Cancel ボタンになる)	【Update ボタンをクリックした場合】 登録した HVM 情報を更新 【Update Cancel ボタンをクリックした場合】 HVM 情報の更新を取り止める
7	Migration History フレーム	
8	Show LPAR History チェックボックス	Migration History ウィンドウの表示/非表示の切り替え 【チェックあり】 Migration History ウィンドウを表示 【チェックなし】 (デフォルト) Migration History ウィンドウを表示しない
9	Migration History リスト	マイグレーション実行履歴を表示
10	Migration ウィンドウ	
11	Target Selection フレーム	
12	 Show the LPAR チェックボックス	【チェックあり】 リカバリが必要な LPAR のみを Source ツリービューに表示 【チェックなし】 (デフォルト) 登録したすべての HVM を Source ツリービューに表示 (リカバリが必要な LPAR がある時のみ表示)
13	Show Config チェックボックス	選択した移動元, 移動先 LPAR の構成情報の表示/非表示の切り替え 【チェックあり】 Migration Config Viewer ウィンドウを表示 【チェックなし】 (デフォルト) Migration Config Viewer ウィンドウを表示しない

14	Tree View チェックボックス	登録した HVM をツリービューまたはコンボボックスで表示 【チェックあり】（デフォルト） 登録した HVM をツリービューで表示（デフォルト） 【チェックなし】 登録した HVM をコンボボックスで表示
15	Source フレーム	
16	Source ツリービュー	【Tree View チェックボックスにチェックあり】 移動元 LPAR を選択
17	Chassis コンボボックス	【Tree View チェックボックスにチェックなし】 マイグレーション可能な Chassis, HVM, LPAR のみを表示 (1) 移動元シャーシを選択 (2) 移動元 HVM を選択 (3) 移動元 LPAR を選択
18	HVM コンボボックス	
19	LPAR コンボボックス	
20	Detail Information リスト	選択した移動元 LPAR の詳細情報を表示
21	Destination フレーム	
22	Destination ツリービュー	【Tree View チェックボックスにチェックあり】 移動先 LPAR を選択
23	Chassis コンボボックス	【Tree View チェックボックスにチェックなし】 (1) 移動先シャーシを選択 (2) 移動先 HVM を選択 (3) 移動先 LPAR を選択
24	HVM コンボボックス	
25	LPAR コンボボックス	
26	Detail Information リスト	選択した移動先 LPAR の詳細情報を表示
27	Migration Setting フレーム	
28	migration option フレーム	
29	Shutdown Guest OS (Source) チェックボックス	マイグレーション対象の移動元 LPAR のゲスト OS シャットダウンを伴うか選択 【チェックあり】 シャットダウン実行 【チェックなし】（デフォルト） シャットダウン実行しない
30	Activate Destination LPAR チェックボックス	マイグレーション後、移動先 LPAR の Activate 実行可否。 【チェックあり】（デフォルト） Activate する 【チェックなし】 Activate しない (Deactivated のまま)
31	Guest OS Information (for remote shutdown) フレーム	Shutdown Guest OS (Source) チェックボックスに【チェックあり】の場合利用可能
32	OS Type コンボボックス	OS タイプを選択

33		IP テキストボックス	IP アドレスを入力
34		UserID テキストボックス	ユーザ ID を入力
35		Password テキストボックス	パスワードを入力
36		Forced shutdown チェックボックス	ユーザログイン時のゲスト OS シャットダウンの可否。ゲスト OS が Windows 2008 のみ有効な機能。 【チェックあり】 シャットダウン可 【チェックなし】（デフォルト） シャットダウン不可
37		Save ボタン	Guest OS Information (for remote shutdown) の設定内容を保存 (移動元 LPAR を選択するとクリック可能になる)
38		Execute ボタン/Recovery ボタン (リカバリが必要な LPAR を選択した場合に Recovery ボタンになる)	Confirmation ウィンドウを開く (本ウィンドウの必要項目を選択・入力するとクリック可能になる)
39		Close ボタン	本ウィンドウを閉じる
40	Confirmation ウィンドウ		
41		Source フレーム	設定した移動元 LPAR 情報を表示
42		Destination フレーム	設定した移動先 LPAR 情報を表示
43		Migration Option フレーム	設定したオプション機能情報を表示
44		OK ボタン	【Migration ウィンドウで Execute ボタンをクリックした場合】 本ウィンドウを閉じ、Migration Progress ウィンドウを表示 (Migration を実行) 【Migration ウィンドウで Recovery ボタンをクリックした場合】 本ウィンドウを閉じ、Recovery Progress ウィンドウを表示 (Recovery を実行)
45		Cancel ボタン	本ウィンドウを閉じる
46	Migration Progress ウィンドウ		
47		プログレスバー	マイグレーションの進捗状況を表示
48		Source フレーム	移動元 LPAR 情報を表示
49		Destination フレーム	移動先 LPAR 情報を表示
50		Progress Detail フレーム	
51		リスト	マイグレーションの進捗状況の詳細を表示
52		Close ボタン	本ウィンドウを閉じる
53	Migration Policy ウィンドウ		
54		Policy Name コンボボックス	作成済みのポリシー名を選択
55		New ボタン	サブウィンドウ (New Policy ウィンドウ) を表示 (ポリシー名を入力)
56	New Policy ウィンドウ		

57	テキストボックス	新しいポリシーの名前を入力
58	OK ボタン	新しいポリシーをテキストボックスに入力した名前で作成
59	Cancel ボタン	新しいポリシーの作成を取り止める
60	Modify ボタン/Release ボタン(トグルボタン)	【Modify】 ポリシーの内容変更モードにする 【Release】 ポリシーの内容変更モードを終了
61	Save ボタン	編集したポリシーの内容を保存 (上書き保存)
62	Save as ボタン	編集したポリシーの内容を保存 (名前を付けて保存) サブウィンドウ (Save as Policy ウィンドウ) を表示
63	Save as Policy ウィンドウ	
64	テキストボックス	保存するポリシーの名前を入力
65	OK ボタン	編集中のポリシーをテキストボックスに入力した名前で保存
66	Cancel ボタン	ポリシーの保存を取り止める
67	Delete ボタン	サブウィンドウ (Delete ウィンドウ) を表示
68	Delete ウィンドウ	
69	OK ボタン	ポリシーを削除
70	キャンセルボタン	ポリシーの削除を取り止める
71	Execute/Stop ボタン	【Execute】 サブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を表示 【Stop】 実行中のマイグレーションが完了した時点で、一旦ポリシー実行を停止させる。 停止後にサブウィンドウ (Confirmation ウィンドウ) を表示。
72	Confirmation ウィンドウ (Execute ボタンの場合)	
73	OK ボタン	ポリシーを実行 (Migration Progress ウィンドウを表示)
74	キャンセルボタン	ポリシーの実行を取り止める
75	Confirmation ウィンドウ (Stop ボタンの場合)	
76	End ボタン	ポリシー実行を終了
77	Continue ボタン	ポリシー実行を再開する
78	Policy Information フレーム	
79	Comment テキストボックス	編集中のポリシーについてのコメントを入力
80	Add ボタン	Add Migration[ポリシー名] ウィンドウを表示

81	Up ボタン	選択した行のマイグレーション実行順番を 1 つ前にする
82	Down ボタン	選択した行のマイグレーション実行順番を 1 つ後にする
83	Delete ボタン	選択した行をポリシーから削除(行全体を選択すること)
84	Show Config チェックボックス	移動元, 移動先 LPAR の構成情報の表示/非表示の切り替え。 Migration Information リストで選択した行の、各 LPAR を表示する。 【チェックあり】 Migration Config Viewer ウィンドウを表示 【チェックなし】 (デフォルト) Migration Config Viewer ウィンドウを表示しない
85	Migration Information リスト	マイグレーション実行一覧を表示
86	Migration Config Viewer ウィンドウ	
87	Server Configuration リスト	移動元, 移動先 LPAR のサーバ構成情報を表示
88	HBA Configuration リスト	移動元, 移動先 LPAR の HBA 構成情報を表示
89	Show View チェックボックス	【チェックあり】 HBA Configuration リストの内容(移動元, 移動先の詳細データ)を表示 【チェックなし】 (デフォルト) HBA Configuration リストの内容を表示しない
90	NIC Configuration リスト	移動元, 移動先 LPAR の NIC 構成情報を表示
91	Show View チェックボックス	【チェックあり】 NIC Configuration リストの内容(移動元, 移動先の詳細データ)を表示 【チェックなし】 (デフォルト) NIC Configuration リストの内容を表示しない
92	Export to CSV ボタン	Export to CSV ウィンドウを表示(CSV に出力)
93	Export to CSV ウィンドウ	
94	[本ウィンドウは Windows の標準機能に準拠]	
95	Close ボタン	本ウィンドウを閉じる
96	Add Migration ウィンドウ	
97	Target Selection フレーム	
98	Show Config チェックボックス	選択した移動元, 移動先 LPAR の構成情報の表示/非表示の切り替え 【チェックあり】 Migration Config Viewer ウィンドウを表示 【チェックなし】 (デフォルト) Migration Config Viewer ウィンドウを表示しない

99	Tree View チェックボックス	登録した HVM をツリービューまたはコンボボックスで表示 【チェックあり】（デフォルト） 登録した HVM をツリービューで表示 【チェックなし】 登録した HVM をコンボボックスで表示
100	Source フレーム	
101	Source ツリービュー	【Tree View チェックボックスにチェックあり】 移動元 LPAR を選択
102	Chassis コンボボックス	【Tree View チェックボックスにチェックなし】 (1) 移動元シャーシを選択 (2) 移動元 HVM を選択 (3) 移動元 LPAR を選択
103	HVM コンボボックス	
104	LPAR コンボボックス	
105	Detail Information リスト	選択した移動元 LPAR の詳細情報を表示
106	Destination フレーム	
107	Destination ツリービュー	【Tree View チェックボックスにチェックあり】 移動先 LPAR を選択
108	Chassis コンボボックス	【Tree View チェックボックスにチェックなし】 (1) 移動先シャーシを選択 (2) 移動先 HVM を選択 (3) 移動先 LPAR を選択
109	HVM コンボボックス	
110	LPAR コンボボックス	
111	Detail Information リスト	選択した移動先 LPAR の詳細情報を表示
112	Migration Setting フレーム	
113	migration option フレーム	
114	Shutdown Guest OS (Source) チェックボックス	マイグレーション対象の移動元 LPAR のゲスト OS シャットダウンを伴うか選択 【チェックあり】 シャットダウン実行 【チェックなし】（デフォルト） シャットダウン実行しない
115	Activate Destination LPAR チェックボックス	マイグレーション後、移動先 LPAR の Activate 実行可否。 【チェックあり】（デフォルト） Activate する 【チェックなし】 Activate しない (Deactivated のまま)
116	Guest OS Information (for remote shutdown) フレーム	Shutdown Guest OS (Source) チェックボックスに【チェックあり】の場合利用可能
117	OS Type コンボボックス	OS タイプを選択
118	IP テキストボックス	IP アドレスを入力
119	User ID テキストボックス	ユーザ ID を入力

120		Password テキストボックス	パスワードを入力
121		Forced shutdown チェックボックス	ユーザログイン時のゲスト OS シャットダウンの可否。ゲスト OS が Windows 2008 のみ有効な機能。 【チェックあり】 シャットダウン可 【チェックなし】（デフォルト） シャットダウン不可
122		Save ボタン	Guest OS Information (for remote shutdown) の設定内容を保存 (移動元 LPAR を選択するとクリック可能になる)
123		Add ボタン	Confirmation ウィンドウを開く (本ウィンドウの必要項目を選択・入力するとクリック可能になる)
124		Close ボタン	本ウィンドウを閉じる
125	Confirmation ウィンドウ		
126		Source フレーム	移動元 LPAR 情報を表示
127		Destination フレーム	移動先 LPAR 情報を表示
128		Migration Option フレーム	オプション機能情報を表示
129		OK ボタン	ポリシーにマイグレーションを登録し、本ウィンドウを閉じる
130		Cancel ボタン	本ウィンドウを閉じる
131	Migration Config Viewer ウィンドウ		
132		Server Configuration リスト	移動元, 移動先 LPAR のサーバ構成情報を表示
133		HBA Configuration リスト	移動元, 移動先 LPAR の HBA 構成情報を表示
134		Show View チェックリスト	【チェックあり】 HBA Configuration リストの内容(移動元, 移動先の詳細データ)を表示 【チェックなし】（デフォルト） HBA Configuration リストの内容を表示しない
135		NIC Configuration リスト	移動元, 移動先 LPAR の NIC 構成情報を表示
136		Show View チェックリスト	【チェックあり】 NIC Configuration リストの内容(移動元, 移動先の詳細データ)を表示 【チェックなし】（デフォルト） NIC Configuration リストの内容を表示しない
137		Export to CSV ボタン	Export to CSV ウィンドウを表示 (CSV に出力)
138	Export to CSV ウィンドウ		
139		[本ウィンドウは Windows の標準機能に準拠]	
140		Close ボタン	本ウィンドウを閉じる
141	Migration History ウィンドウ		

142	リスト	LPAR 毎にマイグレーションの移動履歴 (HVM ID, LPAR No.) を表示する。 (1 ページで 5 回分の履歴を表示)
143	<< ボタン	最初のページを表示
144	< ボタン	1 つ前のページを表示
145	> ボタン	次のページを表示
146	>> ボタン	最終ページを表示
147	Close ボタン	本ウィンドウを閉じる